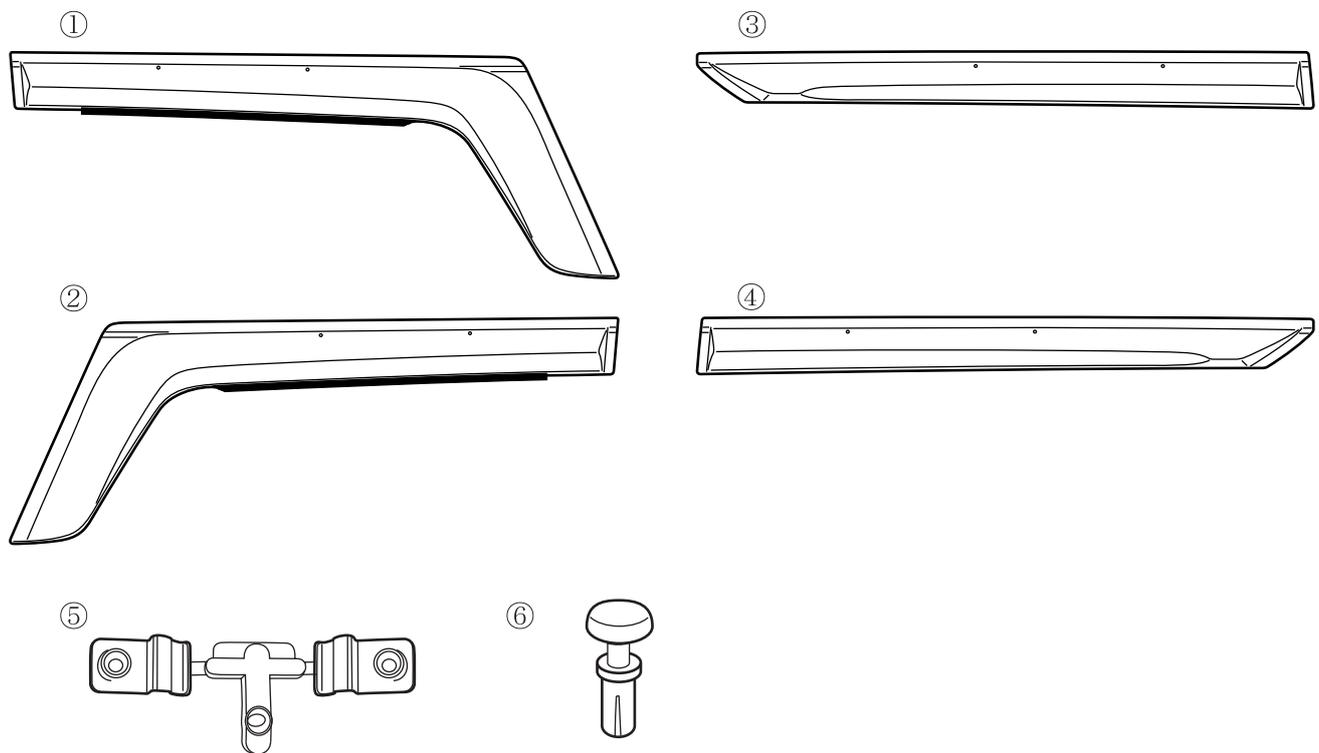


【 構成部品表 】

| No | PARTS NAME | QTY |
|----|---------------|-----|
| ① | フロントバイザー RH | 1 |
| ② | フロントバイザー LH | 1 |
| ③ | リヤバイザー RH | 1 |
| ④ | リヤバイザー LH | 1 |
| ⑤ | ブラケット (2個セット) | 4 |
| ⑥ | ブラケットピン | 8 |



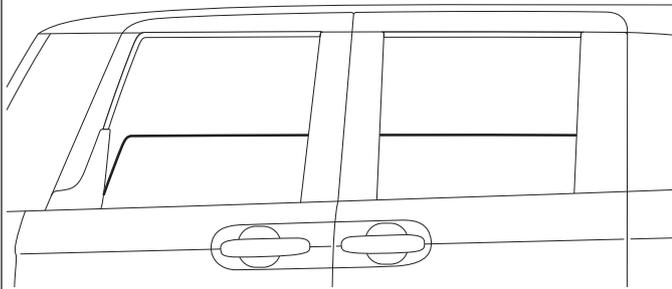
【 必要工具 】

- ・ イソプロピルアルコール
- ・ ウェス
- ・ ドライヤー
- ・ スケール
- ・ マスキングテープ
- ・ ニッパー

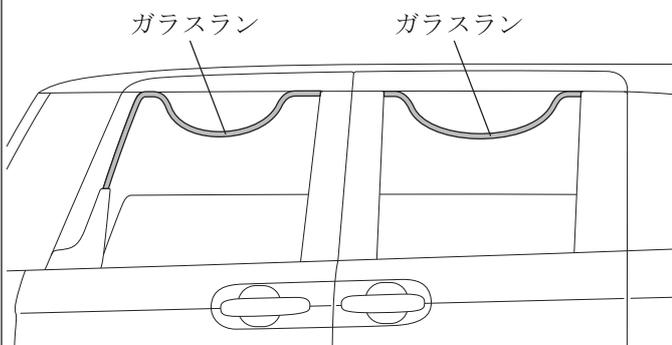
I. 取付準備

- 《注意》
- ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 - ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。

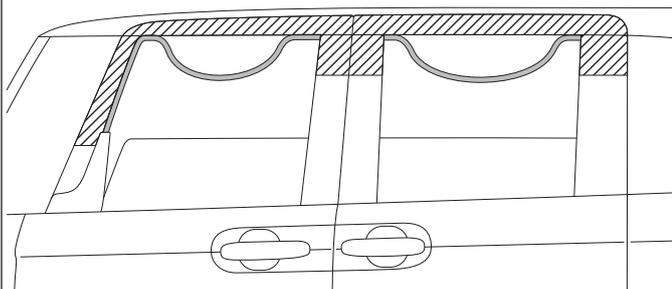
① ウィンドウガラスを下げる。



② 下図を参照し、ガラスランを下側に引き出す。

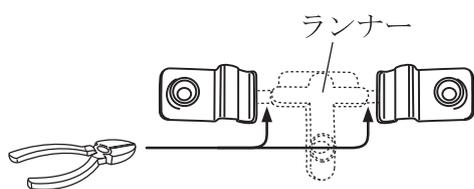


③ ドアパネルの両面テープ接着面を、イソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



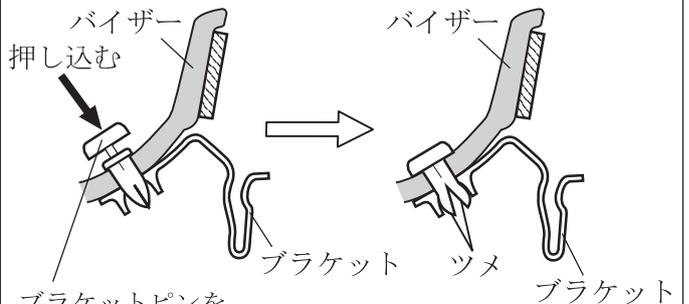
脱脂洗浄部

④ ブラケットをランナーから切り離します。



⑤ バイザー前側、後側にブラケットを下図要領にて取り付ける。

* バイザーの穴位置にブラケットを合わせ、ブラケットピンを押し込みます。

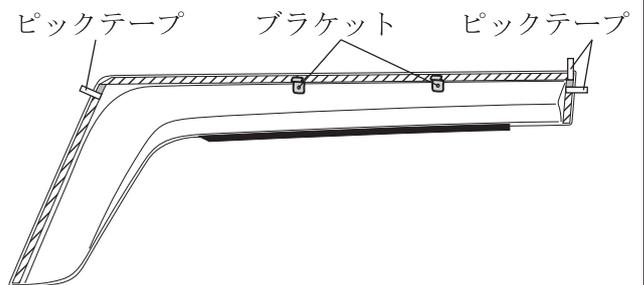


ブラケットピンをバイザー穴位置にセットする

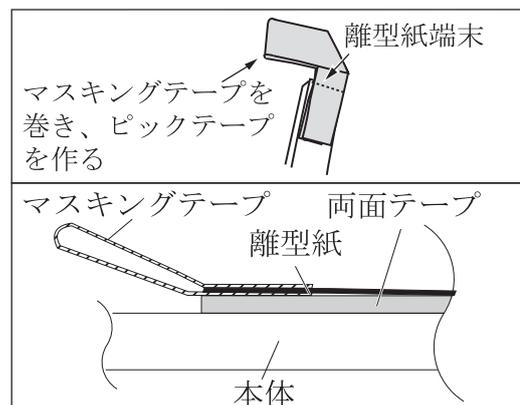
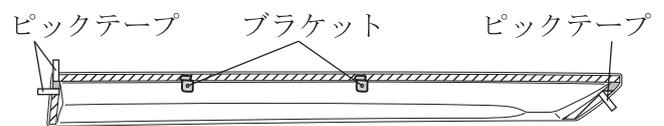
* 押し込んだ後、ブラケットピンのツメが開いているのを確認する

⑥ 下図要領にて、離型紙の末端にマスキングテープでピックアップテープを作成する。

フロントバイザー



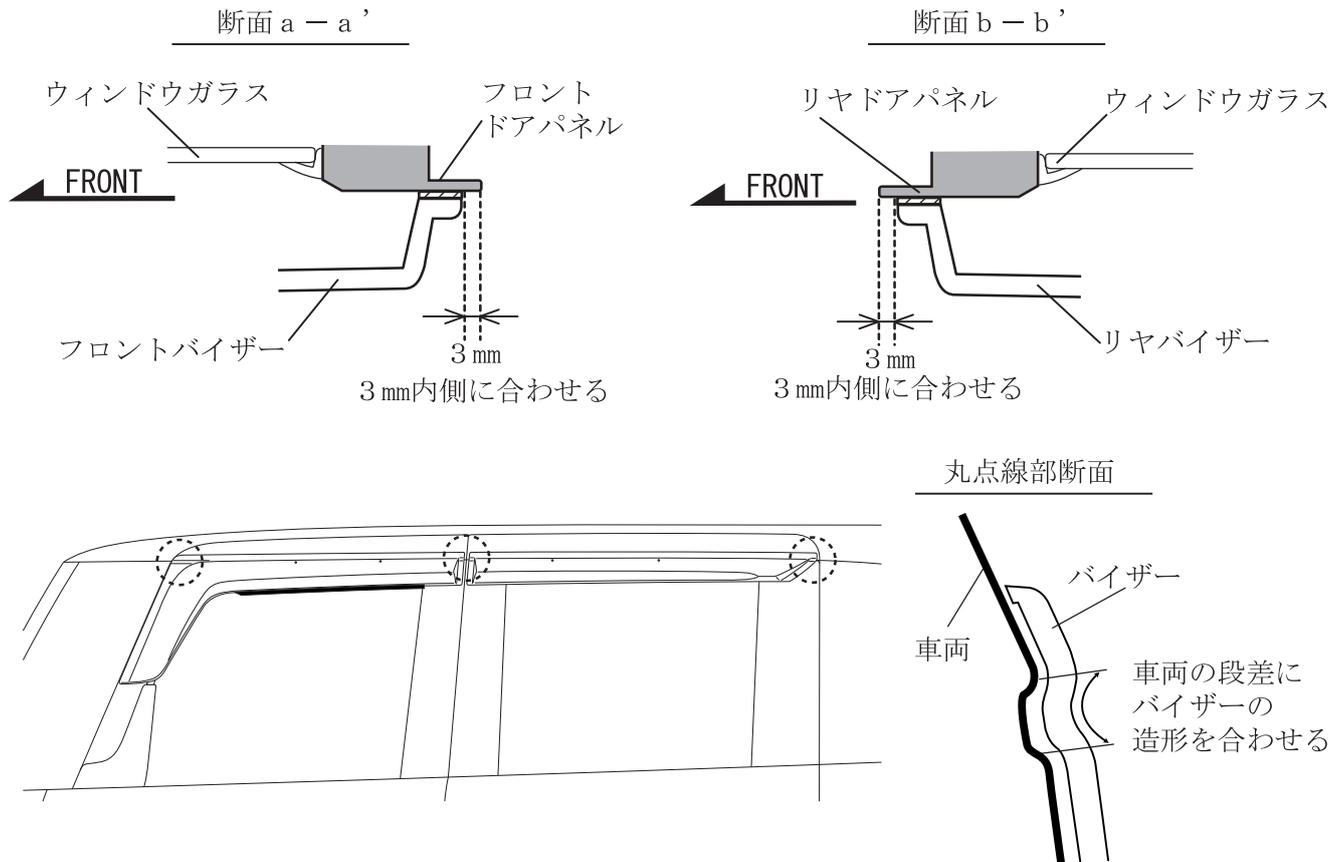
リヤバイザー



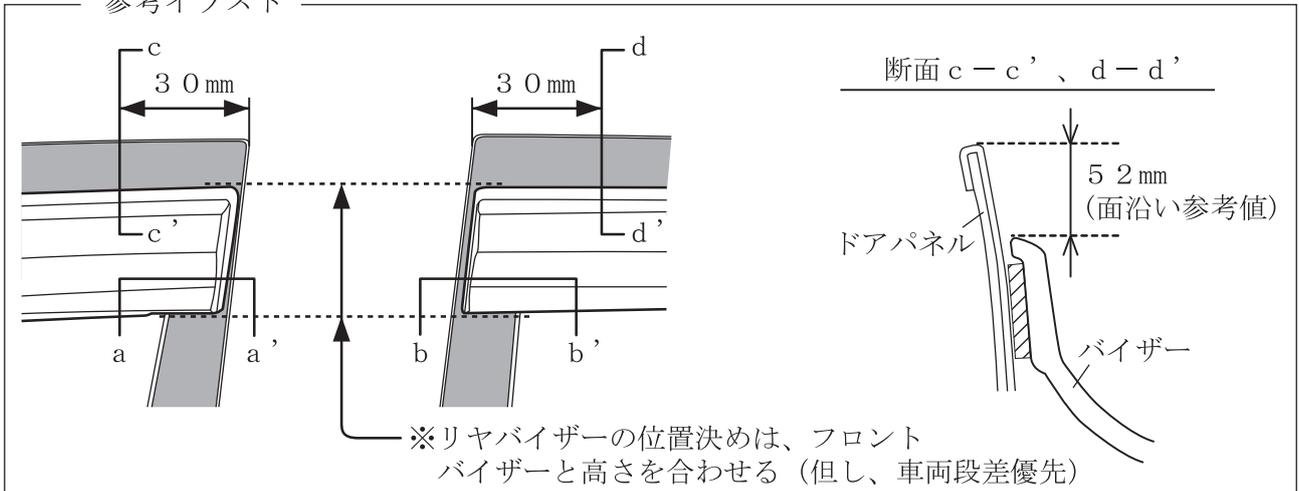
II. ベンチレーテッドバイザーの取り付け

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。
 ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

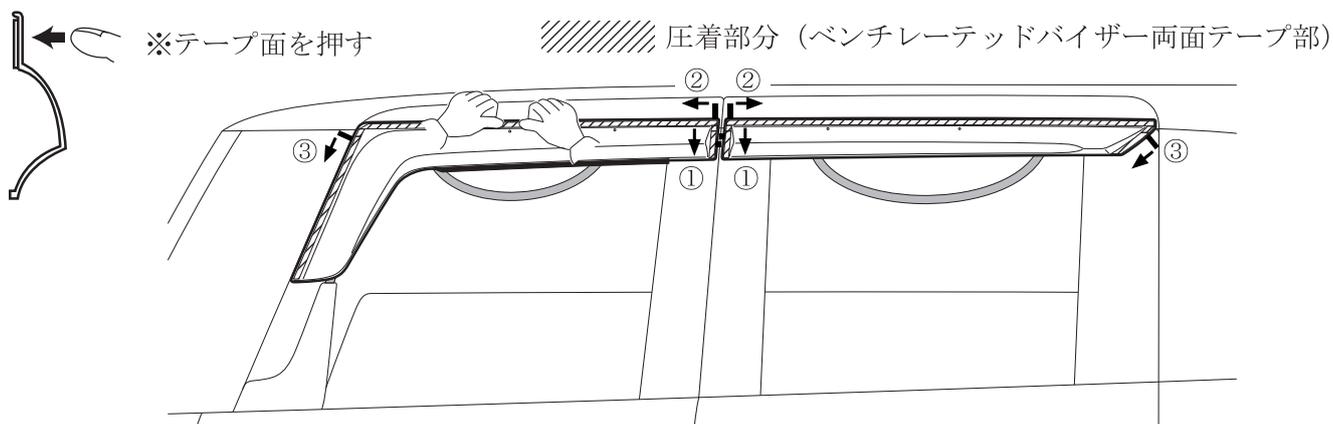
- ① フロントバイザー長さ方向の位置決めは、フロントドアパネル後端より3mm内側にフロントバイザー後端を合わせる。(参考イラスト断面a-a')
- ② フロントバイザー高さ方向の位置決めは、フロントバイザー先端と後端の車両の段差にフロントバイザーの造形を合わせる。(丸点線部断面)
- ③ リヤバイザー長さ方向の位置決めは、リヤドアパネル前端より3mm内側にリヤバイザー前端を合わせる。(参考イラスト断面b-b')
- ④ リヤバイザー高さ方向の位置決めは、リヤバイザー先端と後端の車両の段差にリヤバイザーの造形を合わせる。(丸点線部断面)



参考イラスト



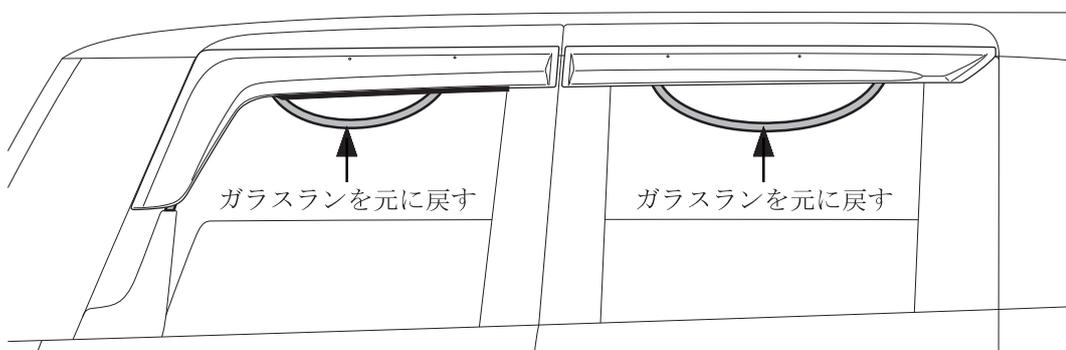
⑤ フロント、リヤバイザーの両面テープの離型紙を下記順番で引き抜くように剥がし、圧着する。



注意

- ・両面テープの圧着不足は、ベンチレーテッドバイザーの剥がれの原因となりますので、ご注意ください。
- ・接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境温度が20℃以上の状態で行うこと。温度が低い時には、両面テープをドライヤー等で暖めてから作業を行うこと。
- ・離型紙を剥がす時、バイザーがずれないように注意すること。

⑥ I. ②で引き出したガラスランを復元する。
*確実に組み付けられたことを確認する。



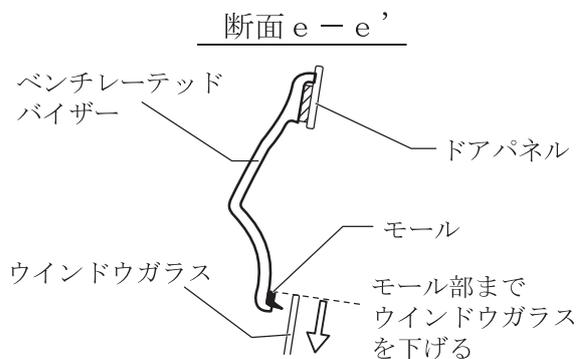
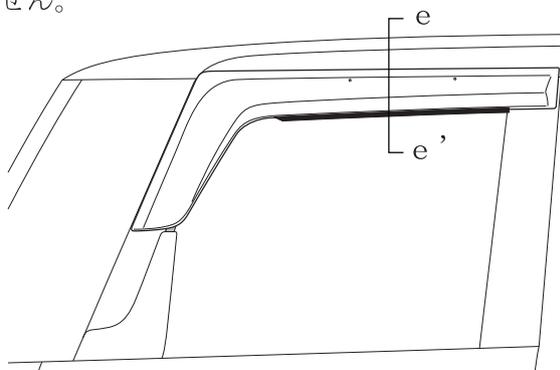
⑦ 窓ガラスを徐々に閉める。

注意

- ・窓ガラスを上げる際、特に、ブラケット部のガラスランがガラスに巻き込まないことを確認すること。

取り扱い上の注意

- ・ベンチレーテッドバイザーは、モール部までウインドウガラスを下げなければ、十分な効果を得られません。



- ・エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。



OFFにする